



本年度の対象者は、**昭和47年4月2日生～昭和54年4月1日生まれ**の男性です。
昭和37年4月2日生～昭和47年4月1日生まれの男性には、来年度にクーポン券が通知されます。本年度に実施したい場合は、健康推進課に問い合わせてください。



風しん対策の詳しい情報については、厚生労働省のホームページを確認してください。



厚生労働省ホームページQRコード
または

風しんの追加的対策

市では、今回対象外の皆さまを対象に、以下の通り大人の風しんワクチン接種費用を助成します。県では、抗体検査の費用助成があります。

風しん等ワクチン助成（牧之原市）

(1) 対象者

- 牧之原市に住所を有する人
 - 風しん抗体検査により、ワクチン接種が必要であると診断された人
 - 次のいずれかに該当する人
 - ①妊娠を予定または希望する女性
 - ②妊娠を予定または希望する女性の配偶者
 - ③妊娠している女性の配偶者
- *妊娠している人、妊娠している可能性がある人は接種できません。また、風しんワクチン接種後2カ月間は、避妊が必要です。

(2) 助成金額

- 風しんワクチン 上限：6,000円
 - 麻しん風しん混合ワクチン 上限：10,000円
- *助成金を受けることができる回数は、1人につき1回限りです。
詳しくは、健康推進課（☎0027）に問い合わせてください。

風しん抗体検査の費用助成（静岡県）

①妊娠を希望する女性、②妊婦・妊娠希望者の同居者、③抗体価の低い妊婦の同居者のいずれかに該当し、過去に風しん抗体検査を受けた結果、十分な量の風しん抗体があることが判明し、予防接種を行う必要がないと認められる人以外の人に対し、県が抗体検査の費用を全額助成します。
申請をすると受診券が交付され、契約医療機関で無料で抗体検査を受けることができます。詳細はお問い合わせください。

問い合わせ・申請先 中部保健所 地域医療課 ☎054(644)9273
榛原分庁舎 ☎01151

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の皆さん

風しん抗体検査・予防接種を受けましょう

～風しんから自分自身と周りの人を守るために～



これまで一度も接種機会がなく抗体保有率が低い、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれまでの男性を対象に、令和元年から3年間に限り、無料で風しん抗体検査、予防接種を実施します。

問い合わせ 健康推進課 中村・塚本 ☎0027

公的な接種を受けられる機会がなかった世代の男性が対象

現在、風しんの予防接種は、予防接種法に基づき、幼児期に公的に行われていきます。しかし、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、公的な接種を受ける機会がなかったため、抗体保有率が他の世代に比べて低く、約80%となっています。そのため、令和4年3月31日までの期間に限り、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を風しんの定期接種の対象者とし、

クーポン券が通知されます。対象者にはまず、郵送されたクーポン券を利用して、抗体検査を受けていただきます。抗体検査の結果、抗体が十分にない場合、予防接種の対象になります。

どうして風しんの抗体検査・予防接種を実施するの？

風しんは、平成30年に大都市圏を中心に流行し、全国で2,917件の感染報告がありました。この病気は、感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散

るしぶき（飛沫）を吸い込んで感染します。小児は発熱、発疹のほか、首や耳の後ろのリンパ節が腫れて数日で治ります。しかし、成人は高熱・発疹の長期化や関節痛など、重症化の可能性もあります。

また、妊娠初期（妊娠20週以前）の妊婦が風しんに感染すると、赤ちゃんが先天性心疾患・白内障・難聴を特徴とする「先天性風しん症候群」となって生まれてくる可能性があります。そのため、感染を拡大させないために、社会全体が免疫を持つことが重要なのです。

抗体検査・予防接種までの流れ

